

令和6年度事業提案一覧表

【予算検討及び予算検討（一部不採択）】

【提案事業】

環境水道部
(水道)

番号	市長内示	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	予算検討	公営企業会計システム電子決裁導入事業	経営総務課	ローリング	R 4	公営企業会計システムを用いた会計伝票について、電子決裁を行う。
2	予算検討	水道管布設及び布設替事業	工務課	ローリング	H 22	市内の配水管について、布設後の経過年数（老朽度）、断水等による影響（影響度）、避難所等の重要施設に給水している配水管（重要度）といった様々な性質に着目し、更新の優先度を設定した上で布設替えを行うことにより、配水管の耐震化と老朽化対策を進め、災害発生時や経年劣化による水道施設の破損等を最小限にとどめる。
3	予算検討	浄・配水場耐震化事業	工務課	ローリング	H 25	水需要が減少していく中、施設規模の適正化を図った上で、ポンプ設備、電気設備のほか、配水池、ポンプ棟等の建物の更新・耐震化を行い、災害に強い水道施設の構築を図る。
4	予算検討	公共下水道改築事業	工務課	ローリング	R 2	下水道施設の老朽化による維持管理・更新費用の増大が見込まれる中、財源等の制約のもと適切に管理していくために、ストックマネジメント計画に基づき、長期的な視点で下水道施設全体における今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査を実施する。
5	予算検討	公共下水道整備事業	下水道整備課	ローリング	S 42	処理人口普及率が令和3年度末で96.9%となっているが、未水洗化地域の解消や、水害を軽減するための浸水対策の観点から、下水道の未整備地域を解消し、浸水対策や水洗化の促進を図るため、令和8年度の整備完了を目指し、公共下水道を計画的に整備し、普及率の向上を図っていく。
6	予算検討	下水道総合地震対策事業	下水道整備課	ローリング	R 1	大規模な地震時でも下水道が最低限有すべき機能を確保するため、「門真市下水道総合地震対策計画」（計画期間：令和元年度から令和5年度）に基づき、引き続き下水道施設の耐震化を進める。また、令和6年度以降の耐震化を進めるために、当該計画の更新を行う。